

TDKグループのCSR

社会から信頼され続ける企業を目指し、従業員一人ひとりが日常の業務を通じて、社是の実践と企業倫理を追求していきます。

経営理念・TDK企業倫理綱領

経営理念

社是
創造によって文化、産業に貢献する

社訓
夢 勇気 信頼

夢 常に夢をもって前進しよう。夢のないところに、創造と建設は生まれない。

勇気 常に勇気をもって実行しよう。実行力は矛盾と対決し、それを克服するところから生まれる。

信頼 常に信頼を得よう心掛けよう。信頼は誠実と奉仕の精神から生まれる。

TDK企業倫理綱領

2002年4月 制定 / 2005年5月 改定

企業倫理規範

TDKの構成員は、以下の事項の実践を自らの重要な役割として率先垂範し、関係先をはじめ社内組織への周知徹底とその実現に努力します。

- 法令その他の社会的規範を遵守し、公正な企業活動を行う。
- 優れた製品・サービスの提供を通じて社会に貢献する。

- 従業員の人格・個性を尊重し、安全でゆとりのある職場環境を実現する。
- ステークホルダー(利害関係人)の権利を尊重する。
- 社会、地域に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
- 地球環境の保全と豊かで住みやすい社会づくりに貢献する。

企業行動基準

TDKの構成員は特に以下の点に留意し、日常の業務活動を実践します。

事業活動について

- 優れた製品・サービスの提供と安全性の確保
- 取引先・関係先との健全で良好な関係の維持
- 公正で自由な競争の維持促進
- 知的財産権の保護
- 利益相反の禁止
- 秘密情報保護
- TDKグループの事業機会の私的流用の禁止
- 公平な取引の維持
- TDKグループの資産の保護および適切な使用

会社と従業員との関係について

- 従業員の人格・個性の尊重
- プライバシーの尊重
- 人権の尊重
- 法令で定められた労働条件の遵守
- 安全で健康的かつ快適な職場環境の確保

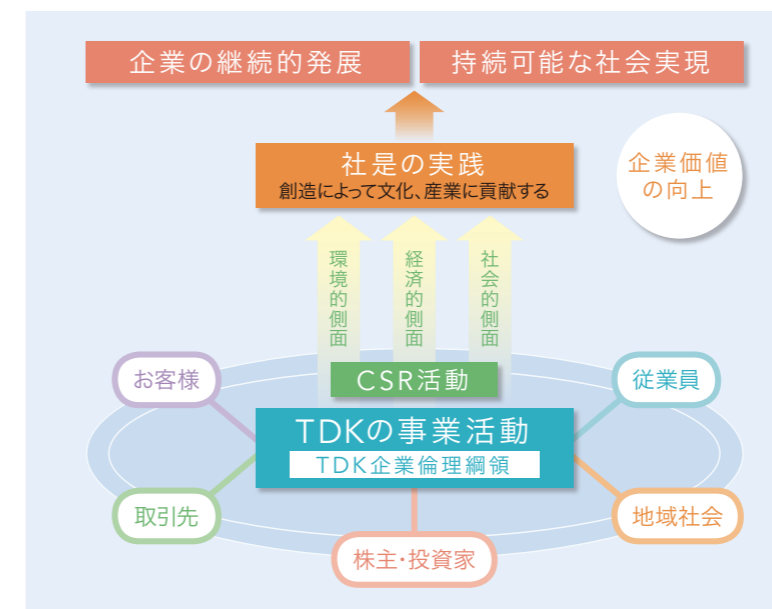
会社と社会との関係について

- 法令の遵守
- 経営の公正と透明性の維持
- 地球環境の保全
- 社会や地域への貢献

※企業倫理綱領の全文はWEBをご覧ください。 <http://www.tdk.co.jp/tjaaa01/aaa07000.htm>

TDKグループのCSR

TDKのCSRと理念体系との関係



TDKグループのCSRとは、「社是の実践と企業倫理の追求」です。これは、お客様、取引先、従業員、株主・投資家、地域社会などのステークホルダーとコミュニケーションをとりながら、企業倫理綱領を基盤に、TDKの事業活動を通じてCSR活動を推進していくことを意味しています。

社是の実践を遂行することで企業価値を向上させ、その結果、「企業の継続的発展」と「持続可能な社会実現」に貢献していきます。

CSR観点での重要な活動項目

TDKグループは、社会および自社への影響度、重要度を考慮し、下記の4点を重要な活動項目として取り組んでいます。

1. 社会課題の解決に貢献する技術イノベーションと感動品質の製品づくり
2. 1.を実践できる人材の育成
3. CSR観点でのサプライチェーン・マネジメント
4. 地球環境との共生

CSR推進体制

TDKは、企業倫理・CSR委員会、およびその下部組織であるCSR推進部会を中心にCSRを推進しています。

企業倫理・CSR委員会

企業倫理・CSR委員会は、アドミニストレーショングループゼネラルマネージャーと経営監査部、経理部、人事教育部、総務部、法務部、広報部、経営企画部、CSR推進室の各機能長およびTDK-EPC株式会社のチーフ・コンプライアンス・オフィサー（CCO）をメンバーとした、取締役会直轄の組織です。全世界のTDKグループ

企業の構成員に対するTDK企業倫理綱領の教育、浸透に努めるほか、同綱領に関連する問題を解決することを使命としています。

CSR推進部会

企業倫理・CSR委員会の下部組織として、設置されているのがCSR推進部会です。CSR活動で取り組むべきテーマごとに11の機能から構成されています。企業倫理・CSR委員会より諮問された事項や事業におけるCSR上の課題を検証することにより、幅広いCSRテーマの実践を目指しています。

CSR推進体制図

